

# 令和6年度 活動報告

クラフトビール事業



カフェ事業

稲敷市地域おこし協力隊 村岡修次

# 自己紹介

---

## 村岡修次

1970年東京都生まれ。

社内報・PR誌の制作会社にライターとして入社。

事情があって東京を離れ、白馬や梅池にてお土産店、コンビニ、ホテル、カラオケ店などで働く。

出入りしていた業者から声が掛かり、清里駅前のお土産店の店長に。

22歳で父になったことを機会に東京に戻り、トラックの運転手、印刷会社の営業と渡り歩き、1999年に個人事業として独立。

2006年に、印刷物の企画、制作、家電メーカーのイベント、外資メーカーの広告代理業、銀座で唯一のフリーマガジンを企画発行する株式会社を立ち上げる。

順調に上記以外に、東京都の仕事や子供向けイベントをやっていたが。。

### 2020年コロナ禍

イベント関係が全て中止になり仕事が激減。

将来を考え始めていた時、稲敷市桜川公民館での藻谷浩介氏の講演をに参加し、「稲敷市は日本一可能性がある過疎地」という言葉に魅かれ、「地域おこし協力隊」に応募し、就任。



# ミッション

---

## クラフトビール

クラフトビール醸造所を立ち上げる。  
将来的にはホップも栽培して、稲敷市の魅力を詰め込んだ  
美味しい地ビールを世界各国に発信。



## カフェ

カフェをつくり、若者から高齢者まで地域の方々や観光客  
が集まることができるコミュニティの場をつくり、地域の活  
性化をはかる。



# 活動報告

## 4回のビール研修

「結城麦酒」にて4回のビール醸造研修。

出来たビールは、市に提供。

市政 20 周年式典では、参加者に配布。



## 3回の振る舞い珈琲

カフェオープンの周知のため、無料でコーヒーを振る舞う

「振る舞い珈琲」を開催。

- 大杉神社
- 市政 20 周年式典
- あずま生涯学習センターで行われた「ASOBIBA」



# 来年度の目標

---

## クラフトビール

今秋、工房の工事が始められるよう、補助金を獲得するために尽力。

引き続きクラフトビールの研修。

来年度はウイスキーの研修も予定。

## カフェ

GW までにはオープン予定。



# ミッション以外の活動予定

## 稲敷市のPR

市内のイベントはもちろん、他県、他市町村のイベントなどに積極的に参加し、稲敷市のPRを行う。



## 他の市町村の地域おこし協力隊との連携

他の市町村の地域おこし協力隊と横連携をつくり、他に頼らず自分たちだけでマルシェなどを行う。



---

ご清聴ありがとうございました。